

# What is pointGet (TM) ?

特許出願中 (特願 2001-3094)

# PointGet の WFM

## Want? (PointGetとは)

企業内で作成される多くの管理資料のうち、大多数が定例的かつ、非定型の資料であります。一見、定型的であっても、資料に掲載されるコンテンツは、サマリーレベル、データの出所等、多様なデータでページを構成しています。「PointGet」は、上記のような資料作成を、EXCEL側からの簡単な設定により、ACCESSデータベースで管理されているデータを自動的にEXCELへ転送します。

## Feature? (主な特徴)

- ・指示をセル上に記述する為、帳票様式の変更、環境変化(たとえば組織変更)等に、非常に簡単に対応できます。
- ・参照の対象となるデータベースは、アクセスが可能であれば、いくつでも可能です。
- ・参照手続き定義を格納するスキマMDBも、いくつでも可能です。また実行時も、Secondスキマの指定(オプション)が可能であるPrivateなスキマと、個別に設定した、会社共有のスキマ(Corporate InformationComponet)などを、併用することができます。
- ・スキマDBへの参照方法の設定も、選択方式で行えますので、データベースの専門知識を必要としません。
- ・1つのセルへの転送(PointGet)と行転送(SquareGet)を、ワークシート上で併用できます。
- ・参照指示は、間接指定が可能です。(EX. +“!!TESTINDEX,”&\$a\$1&“;”) 従って、該当データの様々な項目を、シート上に自由に配置できます。
- ・対象データのKEY値は、連続して複数個が指定できます。
- ・対象データベースのテーブル/クエリーが任意に選択できるため、柔軟性に富みます。
- ・対象データのセル上への転送と同時、セルのコメントへも、任意のデータを転送できます。
- ・転送の実行は、ユーザー指示のほか、プログラム(OCXコール)からも可能ですので、業務アプリケーションなどに簡単(プログラム2行)に組み込みます。

## Merit? (導入のメリット)

ACCESSは、非常に簡便かつ、柔軟なインターフェースを持っておりますので他のデータベースで管理されている場合も活用できます。コンピュータ管理されているデータであれば、どの様な形であっても、複雑なすべての帳票に応用が可能であり、ホワイトカラーの生産性は飛躍的に向上します。

EXCELへの転送機能はほかにも、いろいろ手段がありますが、柔軟性において、このソフトは、非常に優れていると考えます。

# PointGetの概要

- 処理のフロー ( - )

